

雪は友達 楽しさ加速

札幌・大通公園 冬のスポーツ体験



冬のスポーツを体験できる「大通公園ウィンタースポーツフェスティバル」(実行委主催)が20日、札幌市中央区大通公園で始まりました。これまで大通西6、7丁目だった会場が今年は8丁目まで広がりました。さつぽろ雪まつりの雪像を解体した雪を使ったボブスレーやスケルトンの体験コースが

でき、子供たちが歓声を上げて楽しみました。7丁目には雪山をそりで滑るコーナーやカーリングとアイスホッケーのミニ会場のほか、ボブスレーとスケルトンのコースが登場。子供たちは専用そりで、長さ20メートルのコースを何度も滑り降りました。札幌市白石区の歌屋敷耕甫君(6)は「スピードが出ておもしろかった」と話していました。

無料。21日まで。一部を除き午前10時〜午後4時。



専用そりで滑り降りるボブスレー体験を楽しむ来場者